

2025 年度（令和 7 年度）

事業報告

（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）

公益財団法人 留学生支援企業協力推進協会

I 事業の概要

企業の社員寮への留学生受入れは、経済同友会会員所属企業へ社員寮提供へのご協力依頼を継続的に実施するとともに、社員寮提供企業、留学生の所属大学との連携を密に、留学生の入替、受入れの確認・要請を効率的に行うことで入居稼働率を高めるよう努めたが、社員寮の閉鎖、留学生受入れ見合わせの傾向は続いている。その結果、2025年12月末時点での留学生入居人数は70名で、前年から5名の減となった。

社員寮入居留学生と日本社会との交流事業として企画した各種プログラムは、年間を通して概ね計画通り実施した。インターフェース支援プログラム、社会文化フォーラム、出張授業、卒業修了記念交流会などを開催し、参加した留学生にとって貴重な体験となった。出張授業は東京都内の中学校から継続的に講師派遣の依頼を受け、3校を対象に実施した。

留学生が安心して社員寮生活を送れるよう、法律相談の窓口を置くとともに、随時生活相談に応じた。

当協会への寄附金収入について、法人賛助会員数は前年より6社下回り、寄附金額も予算、前年を下回る結果となった。個人賛助会員数は前年より4名下回り、寄付金額は予算を上回るものの、前年を下回る結果となった。その結果、寄付金合計は1,168万円となり、対予算で▲31万円、対前年で▲195万円となった。

その他、定款に基づき、通常理事会（2回）、定時評議員会を開催したほか、臨時理事会を開催した。

II 公益目的事業（外国人留学生支援事業）

1. 留学生の社員寮への受入れ等の推進（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 留学生支援企業を拡大し、社員寮への留学生受入れを促進するため、次の事業を実施した。

① 留学生受入れの維持・拡大のため企業への協力要請

経済同友会の正副代表幹事会・幹事会において、会員所属企業に対して留学生受入れなどの協力要請を実施した。また、経済同友会の新入会員オリエンテーションにおいて、事業案内パンフレットを配布し、協力要請を実施した。

② 受入れ企業・大学への留学生受入れの確認・要請を効率的に実施

受入れ企業・大学との連携を密に、留学生受入れの確認・要請を効率的に実施し、入居稼働率を高めるよう努めた。

その一方で、社員寮を閉鎖する、または新規受入れが見込めない企業が徐々に増加し、また、社員寮へ入居を希望する留学生の応募がない大学もあった。

その結果、2025年12月末時点の入居留学生人数は70名と、昨年の75名から5名減少した。受入れ企業数は26社、受入れ枠数は3室減の107室となった。

《2025年12月末現在》 (対前年同月比)

| | | |
|---------|--------|--------|
| 受入れ企業数： | 26社 | (▲2) |
| 受入れ枠数： | 107室 | (▲3室) |
| 入居者数： | 70名 | (▲5名) |
| 延べ入居者数： | 6,409名 | (+19名) |
| 所属大学数： | 20校 | (▲4) |
| 国・地域： | 11カ国 | (+1) |

③ 企業担当者とのコミュニケーション

主要企業・社員寮への訪問、およびWeb会議を開催し、留学生受入れ・継続・

拡大に関する協力を要請した。

| 日時 | 場所 | 参加者 |
|------------|------------|--------|
| 2025年6月13日 | トヨタ自動車株式会社 | トヨタ4名 |
| 2025年6月17日 | ノリタケ株式会社 | ノリタケ3名 |
| 2025年9月30日 | ノリタケ株式会社 | ノリタケ2名 |

④ 大学担当者とのコミュニケーション

<大学担当者会議の開催>

社員寮入居留学生在籍する大学の留学生担当者を対象に、大学担当者会議をWeb会議で開催した。2025年度の事業活動概況を説明し、各大学担当者からは、留学生受入れ・支援の状況について報告がなされた。

| 実施時期 | 場所 | 参加大学・参加者数 |
|------------|-------|--|
| 2025年7月23日 | Web会議 | 大阪公立大学 学習院大学 関西大学 慶應義塾大学 明治学院大学 名古屋大学 法政大学 明海大学 明治大学 四日市大学 東京大学 東京電機大学 昭和女子大学 千葉大学 |
| | | 合計 14大学 17名 |

(2) 社員寮入居留学生を対象としたセミナーを開催した。

① 社員寮生活セミナー (Web会議)

社員寮入居留学生在籍が充実した生活を送れるよう、入居間もない留学生を対象に社員寮生活におけるアドバイスを行う社員寮生活セミナーを行った。

8月18日1名、8月21日2名、1月13日4名 計7名

② 退寮セミナー (Web会議)

退寮時のトラブルを防ぐため、各種手続きや注意事項を説明・指導する退寮セミナーを開催した。

7月28日2名、1月23日1名、2月10日2名、
2月13日5名、2月19日3名 計12名

2. 社員寮入居留学生に対する生活相談の実施及び援助

(定款第4条第1項第2号関係)

(1) 相談窓口の設置

協会内に社員寮入居留学生の生活相談のための窓口を設置し、所属大学や受入れ企業などと連携し、職員が適宜対応した。

主要な相談件数：1件

(2) 法律相談への対応

社員寮入居留学生の法律に絡む相談に対応するため、契約弁護士による窓口を設置した。〔山崎法律事務所〕

相談件数：0件

3. 社員寮入居留学生と日本社会等との交流事業の実施及び援助

(定款第4条第1項第3号関係)

(1) インターフェース支援プログラムの実施

社員寮入居留学生に日本の企業や産業への理解を深めてもらうために、支援企業及び関係者の協力を得て、「就活セミナー」「企業実務見学」を実施した。

① 「就活セミナー」の実施（Web会議）

日本企業の採用活動に詳しいコンサルタントによる就活セミナーを開催した。参加留学生からは、「どのような人材を求めているか」「留学生の採用実績は」「日本語能力はどの程度必要か」「留学生はどのような仕事につけるか」など活発な質疑や意見交換が行われ、日本企業および採用活動を知る良い機会となった。

| 実施時期 | 参加企業 | 参加留学生数 |
|------------|------------|--------|
| 2025年6月23日 | 株式会社マキシマイズ | 4名 |

② 「企業実務見学」の実施

社員寮入居留学生に日本の企業や産業について理解を深めてもらうため、「企業実務見学」として、トヨタ産業技術記念館、ノリタケの森ノリタケクラフトセンター・ミュージアム見学を実施した。参加留学生からは、「実際に自動車の生産工程を間近で見学することができ、普段はなかなか体験できない学びになった」「平筆による独自の絵付け技法など、労力と情熱の大きさに感銘を受けました」といったコメントが寄せられた。

| 実施時期 | 見学先 | 参加留学生数 |
|------------|--|--------|
| 2025年9月30日 | トヨタ産業技術記念館、 ノリタケの森ノリタケクラフトセンター・ミュージアム | 3名 |

(2) 社会文化フォーラムの実施

社員寮入居留学生に、日本の文化や歴史、社会・経済への理解を深めてもらうため「社会文化フォーラム」を実施した。

| 実施時期 | 名 称 | 実施場所 | 参加留学生数 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 2025年12月13日 | 文楽鑑賞教室 | 東京芸術劇場 | 8名 |
| 2026年2月5日 | 日本銀行見学 | 日本銀行本店 | 4名 |
| | 防災体験 | 本所防災館 | |
| 計 2 回 | | | 12名 |

(3) 出張授業の実施

社員寮入居留学生が都内の中学校や高等学校で教壇に立ち、異文化理解や国際交流の大切さを伝える「出張授業」を実施した。

| 実施時期 | 実施場所等 | 参加留学生 |
|-------------|-------------------|-------|
| 2025年10月8日 | 墨田区立竪川中学校（1年生） | 3名 |
| 2025年11月12日 | 足立区立千寿青葉中学校（2年生） | 4名 |
| 2025年11月25日 | 江戸川区立葛西第三中学校（1年生） | 5名 |
| 計 3 校 | | 12名 |

(4) 交流プログラム

① 卒業・修了記念交流会の実施

2026年3月および9月に卒業・修了する留学生を対象に卒業・修了記念交流会を3月3日に開催した。留学生は名古屋や大阪からも参加し、社員寮での思い出や今後の進路、支援への感謝などが述べられた。ご参加くださった横尾理事長からは、留学生に対して激励のメッセージをいただいた。

4. その他、協会の目的を達成するために必要な事業

(定款第4条第1項第4号関係)

(1) 社員寮入居留学生、OBOG等のデータ整備

社員寮入居留学生及びOBOG、関係大学並びに支援企業のデータ整備を行った。

(2) 広報活動

広報誌「Friendship Network」を作成し、関係者に配付並びに協会ホームページに掲載した。

発行回数：1回 発行部数：300部

配布先：留学生受入れ企業、大学、法人／個人賛助会員、社員寮入居留学生

| 号名 | 主な記事 | 発行時期 |
|------|---|------|
| 165号 | <ul style="list-style-type: none">・オンライン就活セミナー・大学担当者会議・トヨタ産業技術記念館、ノリタケの森ノリタケクラフトセンター・ミュージアム見学・出張授業：墨田区立堅川中学校／足立区立千寿青葉中学校／江戸川区立葛西第三中学校・文楽鑑賞教室・日本銀行・本所防災館見学・卒業・修了記念交流会・2025年度第1回通常理事会、臨時理事会、定時評議員会 | 5月 |

| | | |
|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・2025 年度第 2 回通常理事会・社員寮生活セミナー／退寮セミナー | |
|--|--|--|

Ⅲ 法人管理

1. 理事会・評議員会の開催

定款に基づき、次のとおり開催した。

(1) 理事会

① 第1回通常理事会

日時： 2025年5月21日(水) 10:00~11:30

議題： 第1号議案 2024年度事業報告(案)について

第2号議案 2024年度決算(案)について

第3号議案 理事の選任(案)について

第4号議案 監事の選任(案)について

第5号議案 評議員の選任(案)について

第6号議案 会長の選任(案)について

第7号議案 2025年度定時評議員会の招集と議題(案)について
報告事項

・2024年度下期 代表理事 業務執行理事の職務執行状況

・2024年度社員寮入居留学生の進路状況

② 第2回通常理事会

日時： 2026年3月12日(木) 15:30~17:00

議題： 第1号議案 2026年度事業計画(案)について

第2号議案 2026年度収支予算(案)について

第3号議案 2026年度資金調達および設備投資の見込み(案)
について

報告事項

・2025年度上期 代表理事 業務執行理事の職務執行状況

・「社員寮生活・当協会事業についての評価」アンケート結果
について

③ 第1回臨時理事会(書面審議)

日時： 2025年6月11日(水)

議題： 第1号議案 理事長、専務理事の選任(案)について

第2号議案 事務局長の任命(案)について

(2) 評議員会

① 定時評議員会

日時： 2025年6月11日(水) 15:00~16:30

議題： 第1号議案 2024年度決算(案)について

第2号議案 理事の選任(案)について

第3号議案 監事の選任(案)について

第4号議案 評議員の選任(案)について

報告事項

- ・2024年度事業報告について
- ・2025年度事業計画について
- ・2025年度収支予算について
- ・2025年度資金調達および設備投資の見込について

以 上

附属明細書

2025 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 3 4 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。

2026 年 5 月 21 日

公益財団法人 留学生支援企業協力推進協会